

中日ニュース

第二五三号 内容

高新ハハ号

（有）

カモにされた岸さん

延長国会のボイコットをつづける社会党では十一月十二日臨時大会を開きましたが、攻めるばかりが能ではないと弾力性のある作戦に切りかえることになりました。

自民党では早速四者会談を申入れて、国会正常化のお膳立てにのりだしましたが、浅沼さんは警職法をひつこめないかきりゆずれないとなかなかの高姿勢。その余勢をかつた社会党の十三周年記念パーティには、仇役の岸さんが現われて、

「社会党は自民党のお兄さんです」とお世辞を言いましたが、司会の三宅さんはすかさず「ソツのない御挨拶ありがとうございます。これで警職法も廃案になったと信じます」と冷やかに、岸さんはよつてたかつてカモにされてしまいました。

ソ連だより

十月七日 ソビエトの社会主義革命四十一周年を祝う記念行事が今年もまた赤い広場で行われました。

例によつてパレードに移りましたが、今年は空軍やICBMなどの姿は見られませんでした。赤い広場は美しいマスゲームで平和一色に彩られました。

また日ソ通商交渉も、モスクワで行われていますが、すでに交渉の見通しも明るく、片道百五十億円、昨年の二倍近くまで話が進み妥結も近いといううれしい便りです。

カメラ・ルポ 土に生きる

日本の農業技術の勉強と、修学旅行を兼ねて、沖なわから高校生が静岡へやつて来ました。

将来はみかんやお茶の栽培もと、農業技術者の養成にのりだした琉球政府から派遣されたものです。

一方滋賀県長浜農高では家庭科の女生徒たちが、農村生活実習の合宿生活。新しい農村女性を目指して、新型耕運機の扱い方からお料理まで、楽しい勉強をつけています。

また長野県美ヶ原のふもとに精神薄弱児を収容するための草の葉学園が出来ました。満州婦りの内城さんがここに引きとつた子供達は畠仕事、乳しぼり、放牧などそれぞれに応じた仕事を一生懸命。

日本アルプスを目の前にしたすばらしい自然の中で、この子供達は力一杯の生活をっ

★道
ブルック
オミ
ミ

お

製作配給 東京中日新聞、 160 157 中部日本ニュース映画社